

8

昭和58年
月号
No.301

みのかさの広報

人口の動き
(7月1日現在)

総人口	40,316人
男	19,951人
女	20,365人
世帯数	10,517戸



とじておく
と便利です

今月の主な内容

- 少年の主張大会の入賞作品を紹介…2～3ページ
- まちを美しくする運動推進会議……4ページ
- ゴミの持ち帰り運動を決議
- 美濃加茂市報の題字は今井泰志さんの…5ページ
- 作品に決定
- フォトニュース……6～7ページ
- われら仲間たち……8ページ
- あの日、あの時、みのかさにふれて……9ページ

歓声高く大にぎわい

7月15日にオープンした市民プールは、連日大勢の人たちでにぎわっています。

夏休みを利用して集まってきた子供たちのまっ黒に日焼けした顔からは、白い歯がまぶしくこぼれ、水しぶきとともに歓声が満ちあがっていました。

市少年の主張大会 浅野さんら10人を選ぶ 実践活動の成果を披露

市青少年育成市民会議主催の昭和五十八年度の論文主張大会には、市内のそれぞれの中学校から選出された代表者の作品の中から、審査の結果、最優秀賞には浅野真美さん（東中3年）、村田直美さん（双葉中2年）が、また、優秀賞には内谷佳恵さん（東中3年）他三名、入賞には山下香代子さん（西中1年）他三名の計十名がそれぞれ決まりました。

この大会は、県の少年の主張大会の一環として行われているもので、中学生を対象に、学校での学習、家庭での役割、団体・グループ活動などを通して、明日への希望と目標に向かって努力する目標の実践活動や、考えていることを発表し、広く市民のみなさんに理解していただくことを目的としています。

応募者は、あらかじめ決められた五つの課題の中からテーマを選択し、まとめられています。審査員の作品評では、どの作品にも大会の主旨がよく盛り込まれ、日頃の実践活動が生かされており、それぞれ、高く評価されていました。なお、最優秀作品は、去る二十五日に中央公民館で行われた、美濃加茂市青少年育成市民会議の席上で発表され満場の拍手を受けました。

市では、より多くの市民の皆さんにご理解いただくため紙面でご紹介します。

最優秀賞「父のいない四十四日間」



東中3年
浅野真美



優秀賞
渡辺真子 東中2年
「私の将来の夢」



優秀賞
高橋真人 東中1年
「将来の希望」



優秀賞
西村 薫 西中3年
「班長として
学んだこと」

です。だから私は、父が入院することです。はっ。と聞いていたと思います。父が入院してから母と私達の生活は、一緒にいる時間が、ほとんどありませんでした。

朝の食事だけは一緒に食べた。夕飯は先に母が食べて、父の所へ行っていったし、私が寝る時には、母は疲れてもう寝ていました。家族の関心も何もない生活でしたが、（お父さんに叱られているよりはまし）まだましなものかと思っていまし

た。父が入院していた四十四日間、母は一日もかかさず病院へ行きま

した。仕事の帰りに父の所へよると、長時間しかいられないからといって、家で夕飯を食べてから行

っていました。母は、父がたいてい

つれないように、思っているのだと思います。

父は入院する少し前から、会社

を休んでいましたので、入院して

少したつと、母の給料だけでは困

るようになってきました。母は、私にお金

の話は全くしてくれませ

ばって手伝おうという気持ち以外

は、私がお金



優秀賞
内谷佳恵 東中3年
「歌声のもどってきた全校朝会」



入賞
山下香代子 西中1年
「あの子はどこへ」



入賞
天池 里子 双中3年
「日本人のよき」



入賞
例川美佳子 双中3年
「祖母から学んだこと」



入賞
河合真由美 双中2年
「私の将来への希望」

に、私のわがままを、今まで許してくれてありがとうという、感謝の気持ちでした。

今では父も退院して、もとのように元気になってきましたが、糖尿、尿病というものは、食生活に気を付けないと、いつ又悪くなるかわかりません。だから、辛い辛いように、と、家族全員で食事に気を使っています。

私はといえば、この頃は父に叱られても、あまり気になりません。父がいつも言っていた「親の言う事が聞けんのか。もし私がいつも反発するから、言うのかもしれない」と思えるようになってきました。

父が退院して、母の仕事も少なくなりましたが、母の仕事はあいかわらず、家族の連携プレーでやっています。家の中では、家族全員楽しく生活できるように、いたわり合う心とか、協力することを忘れてはならないと思います。父の入院をきっかけとして、これからは母の仕事も、家族の一員として助けていこうと思います。

最優秀賞



双中2年
村田直美

「平凡な幸福」

県職員で今、岐阜県林業センターに勤めている父、晋段家にいるが、時々、私の友達の家へ手伝いに行く母、気は弱く、すぐすねるような性格だが、私と顔をあわせるとにげんかをするくらいに元気な小五の弟、どこにでもいる平凡な中学生の私。

これが、私の家族である。

「また、けんかして。」

「また、こんな悪い点とって。」

と、おこられるたびに、父や母がうっとうしく思うことが多い。「こんなお父さんなんて」「こんなお母さんなんて」と、くやしくなることは何度かある。

五月の土曜日に、家族そろって、母の在所の白川へ茶つみに出かけた。

私たちの自動車の音が聞こえると、「ああ、遠いところようきたね。はようあがって、お茶を飲みやあ。」

「直ちゃん、大きいになったね。」と、祖母は、目を細くして迎えてくれた。

休んだあと、お茶つみを始めた。私は、小さな声で「茶つみ」を歌いながらつんでいた。とても暑い日だったが、青々としたお茶、そして、山から聞こえる鳥の声で、暑さなどふっと忘れてしまった。

そして、小一の子までが一生懸命つんでいるのを見ると、私も「負けるものか」とがんばった。手が、大分だるくなった頃、祖母が、「みんな何キロつんだかな。直ちゃん、三キロちよつとかな。よくつんだね……。」

と、孫たちのつんだお茶を手でなでるようにして言った。

茶つみから、帰る車の中で、自分の家族のことを考えた。いつも、

父や母は、がみがみうるさく、私たちのことをしがる。でも、どんな父の忙しいときも、毎年五月には、こうして、白川の茶つみに出かける。祖母のことを本当に大切にしているんだと思った。

つい、この間も、ホロビツツの演奏をテレビで見ようと、父の呼びかけだ。

「やっぱ、手の動きがちがうな。さすがだな。」

と、ひとり、喜んでみた。皆既日食の時も、明日、テストがあつて忙しいときに、

「こんないいテレビを見のがしらあかん。」

と、ビデオに録画までして、家族で見ました。

私の家族は、ごく平凡な家族だと思ふ。何も誇れるほどのこともない。

でも、本当の家族の幸福は、みんなが、元気で楽しく働けること、いっしょに喜び合うことではないのかなと思うようになった。

私は、最近のわが家の生活をふり返ってみて、つくづく幸福だなと思うようになった。

思うようになった。

家族は、一人一人に、自分では気がつかない役割をもっている。母は、いつも食事をつくってくれて。父は、いつも、この家族を支えていてくれる。

当然のように思える。でも、もしその役割を失ってしまったら、この家族という集団は、くずれていってしまうだろう。

父や母は、その役割をきちんと果たして、私たちの幸福を築いてくれている。

十年もしたら、私も家族を持つであろう。

私は、今、平凡な中学生の生活の中にも、自分の役割を自覚し、一つ一つに精一杯取り組んでいこうと思ふ。

父や母の役割は、平凡な中にも、空気のようになくてはならない存在である。

私は、毎日毎日の生活の中で、一つ一つの問題に自分の頭で、精一杯考え、生活していくことが、父、母に近づくことになると思う。

まちを美しくする推進会議

ゴミの持ち帰り運動を決議

9月18日はクリーン作戦展開

まちを美しくする推進会議では、「自分たちのまちは自分たちの手で美しく」を合言葉にクリーン作戦を展開しその成果を挙げてきたが、去る二十一日の会議では、この運動をより強固なものとしていくため、ゴミの持ちかえり運動を展開していくことを決議しました。

をご理解いただき、ご協力いただくことをお願いいたします。
なお、決議文は次のとおりです。

決 議

私達、まちを美しくする運動推進会議は、市内各所で散見している空き缶、空きビン等のごみが環境美化、保全を妨げている現状は誠に残念である。

市民憲章にも制定されている「自然をいかし 環境をととのえ ぐらしのゆたかなまちをつくります。の精神を尊びここに会議の名をもって、広く市民にごみの投棄をしないように呼び掛けるとともに、「ごみの持ちかえり運動」をくりひろげることを決議する。

昭和58年7月21日

まちを美しくする運動推進会議

まちを美しくする推進会議では、「自分たちのまちは自分たちの手で美しく」を合言葉にクリーン作戦を展開しその成果を挙げてきたが、去る二十一日の会議では、この運動をより強固なものとしていくため、ゴミの持ちかえり運動を展開していくことを決議しました。



7日から15日まで

納涼夏まつり

多彩な催しにあなたも参加を

連日ご苦労さんです！
美濃加茂通りに花を添えてくれるミス美濃加茂踊りに次の皆さんが選ばれました。
▽太田地区：三品銀庫・田中敦子・三品ゆかり、▽古井地区：中島美香里・生田日尊子・服部明子・小藤真理・野村智子・村松あさみ・森川美保・林はるみ・鈴木淳子・山口清美・打田玲子・三島さゆり・日比野充恵
▽山之上地区：鹿野さゆり・山田和代
▽峰屋地区：奥村尚美
▽加茂野地区：藤吉浩美・関宮文代・関宮美知子
▽伊深地区：小田島史佳・遠山有子・酒向明美
▽三和地区：酒向智江
▽下米田地区：杉山恵子・渡辺真由美
▽市外：水野和美・横山美智代・柏谷幸代

可児金山線が 下米田地区内で暫定開通

下米田町の中央を、南北に縦断する主要地方道・可児金山線が完成（単道・野上吉井線から川辺町福島地区までの区間）し、7月5日から通行可能となりました。

この道路は、可児市を起点に、美濃加茂、周辺、七宗を通りぬけ益田郡金山町に至る主要地方道で、下米田地区内では52年度から改良・新設工事が進められてきました。

幅員は6mで、同地区内の総延長は2,880m。その内、1,100mはすでに完全舗装され、6mの単道の両側に2.5mずつの歩道も設置されています。残りは簡易舗装となっていますが、来秋には完全舗装となる予定です。

この道路が完成したことによって、交通の流れがスムーズになる反面、交通事故が心配されます。ドライバーも歩行者も交通ルールをしっかりと守って交通安全に心掛けましょう。

催しのご案内



8/15
8/14
8/13

午後7時～10時
テビッコ踊り大会

午後7時～10時
テビッコ踊り大会

午後7時～10時
テビッコ踊り大会

午後7時～10時
テビッコ踊り大会

午後7時～10時
テビッコ踊り大会

午後7時～10時
テビッコ踊り大会

8月10日(木) 15日(月) 美濃加茂踊り大会

8月10日(木) 15日(月) 美濃加茂踊り大会

8月10日(木) 15日(月) 美濃加茂踊り大会

8月10日(木) 15日(月) 美濃加茂踊り大会

8月10日(木) 15日(月) 美濃加茂踊り大会

8月10日(木) 15日(月) 美濃加茂踊り大会

8月10日(木) 15日(月) 美濃加茂踊り大会

8月10日(木) 15日(月) 美濃加茂踊り大会

8月10日(木) 15日(月) 美濃加茂踊り大会

8月10日(木) 15日(月) 美濃加茂踊り大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会

8月13日(日) 花火大会



郷土資料目録を発刊

郷土資料とは、その地方やそこに住んでいる人々の歴史や生活、風俗、文学、産業、地理などに關した図書資料のことです。

市立図書館では、開館以来、郷土・美濃加茂市を中心とした岐阜県に關する図書資料の収集に努め、この度、全1,229書名(全2,601冊)を内容とした郷土資料目録を発刊しました。

生まれて来たわが町のことというものは、身近にありすぎて、案外気が付かなかったり、知らないものです。例えば、東京や名古屋など他の地方へ行って、次のような言葉はなかなか理解してもらえないものです。

ういこっちゃん・ちっしむない・つくね・こんげん・やくと・ごたいげ・はうたがいのめぞ・へさか・わやく・ひだるい・でがな・じやらず

「岐阜ことば」森勇三著
大衆書房刊より

市立図書館では、市民の方々が郷土の色々な事に関心をもたれ、気軽に全1,229書名の郷土資料を利用されるようお待ちしております。

市美術展の要綱決まる

芸術の秋を彩る第28回市美術展を開催します。

あなたの作品をご出品ください。

▽会期 10月26日(日)～30日(木)
午前9時～午後5時
(10月30日は午後3時まで)

▽応募資格 一般(大学生・高校生含む)

▽作品部門・規格

・日本画・洋画・版画60号以内(額装のこと)
・書道 仕上がり寸法60.6cm×212.1cm以内(2尺×7尺額装又は軸のこと)90.9cm×90.9cm(3尺×3尺)
・彫塑・工芸 制限なし(紙・竹・皮・紙工・陶器・彫刻・フラワーデザイン・押し絵・ししゅう・袋物・木工など)

・写真 4つ切から全紙まで(組写真は4つ切大までとし3枚以内のこと)

・出品点数 1人各部門1点以内(自作未発表に限る)

・搬入 10月22日、23日

詳しくは、市文化会館51108まで。

市報300号記念

題字募集に三十六点

入選には今井泰志さん

みのかも市報の三百号発行記念として行った市報の題字募集には市内外から三十六点の応募がありました。この中から、題字募集審査委員会

で検討した結果、入選には太田町の今井泰志さん、また佳作には、本郷町の村瀬正樹さんら三人が決まりました。

入選された今井さんの作品は本郷町の流れと波しぶきを、うまく取り入れるとともに、いきいきとした活字、さらには平和のシンボルハートを、表現されるなど、活

ある美濃加茂市を表現されたことが受賞の対象となりました。

なおこの作品は今月号から使用させていただきます。

なお入賞者は次のとおりです。

入賞 今井泰志さん
太田町九六〇一五

佳作 村瀬正樹さん
本郷町四一十一九

白井登志子さん
太田町四二一三

上野育子さん
太田町一五七七一六四



故長尾和男氏を忍び 文化会館に詩碑

とでしよう。

郷土作家として活躍された故長尾和男氏(五十七年八月没)の詩碑が、文化会館の西庭に建てられました。

詩碑の表には、氏が自ら処女作「隠居」の詩集の中から選ばれた一節、「川音」が刻み込んであり、故長尾氏を忍んで訪れる人は、この詩碑を介して氏と交流されるこ

とでしよう。

故長尾氏の略歴は「明治三十五年、益田郡中原村(現金山町)生

まれ。大正十三年に、東洋大学文学科へ入学。大正五年頃から始め

た詩作活動が進み在学中の翌年には処女作「隠居」を出版。卒業後

は、吉井町(現市内本郷町)に居を構え、加茂農林高校をふりだし

に、名古屋金城学院などの各高校の教諭、金城学院大学の講師、大

阪経済大学教授などを歴任。教鞭をとるなかたから、詩を書き続け、

昭和二十一年、吉井町において、さちや」の前身である文芸誌「若葉

文芸」を同人と創刊。昭和二十七年には「万葉のシュール」を発刊。

昭和四十六年には、俳句文学の抒情と詩作品で茅渟司賞を授賞。

昭和五十七年には、米オリエンタル大学で文学博士の学位を得た。

昭和二十一年に、同人と吉井町で「さちや」を創刊以来、病床の

編纂となった「さちや」五十六号が最後となった。それまでの氏の

活動は、県下の現代詩の発展に寄与しており、文字とおり現代詩草分けの一人でもある。

詩碑は、「さちや」の創刊を出した同人や、加茂農林高校の出身者が中心に働きかけ、詩碑の建立

基金を集め今回に至ったものです。なお、故長尾氏が詩作活動五十

年近い間に手がけてこられた雑誌「千四百九十三冊」と短行本詩集「三百二十一冊」が、市立図書館へ寄贈されました。文学に対する情熱を持ちつづけられた氏の作品は、詩の愛好家や、詩を書くこと

をする人たちに、どれほどたいへん貴重な資料ばかりです。

昭和五十七年には、米オリエンタル大学で文学博士の学位を得た。

昭和二十一年に、同人と吉井町で「さちや」を創刊以来、病床の

編纂となった「さちや」五十六号が最後となった。それまでの氏の

活動は、県下の現代詩の発展に寄与しており、文字とおり現代詩草分けの一人でもある。

詩碑は、「さちや」の創刊を出した同人や、加茂農林高校の出身者

が中心に働きかけ、詩碑の建立基金を集め今回に至ったものです。

なお、故長尾氏が詩作活動五十

年近い間に手がけてこられた雑誌「千四百九十三冊」と短行本詩集「三百二十一冊」が、市立図書館

へ寄贈されました。文学に対する情熱を持ちつづけられた氏の作品

は、詩の愛好家や、詩を書くこと

をする人たちに、どれほどたいへん貴重な資料ばかりです。

昭和五十七年には、米オリエンタル大学で文学博士の学位を得た。

昭和二十一年に、同人と吉井町で「さちや」を創刊以来、病床の

編纂となった「さちや」五十六号が最後となった。それまでの氏の

活動は、県下の現代詩の発展に寄与しており、文字とおり現代詩草



越美南線 南へのごようお津ちに

8月7日…明建神社
7日まつり(大和村)
8月13日～16日…都
上磯夜おどり(八幡
町)
8月14日～16日…白
鳥磯夜おどり(白鳥
町)



おとぎの国からこんにちは

7月19日、山之上小学校で仮装おどり大会が開かれました。児童会の年中行事の一環として今年から始められたもので十四グループがそれぞれ話し合い協力しあって衣裳などをつくりました。

そんなごう、白雪姫、金太郎などをあしらったアイデアあふれる仮装行列で、楽しいひと時を過ごしました。

ふるさとの伝承文化復活

青少年健全育成の一助として、地域の融和をはかる伝承文化が関係者の皆さんの努力で実を結んでいます。

加茂野町加茂野の大池では、7月16日、その年の農作と繁栄を願う池まつりが15年ぶりによみがえりました。(写真上)

一方7月10日、下米田の小山観音では、二十年ぶりに灯ろう会が復活しました。それぞれ昼間はカラオケ大会などで楽しんだ後、夜は灯ろうが並ぶ中、夏の夜の風物詩を描いていました。(写真下)



お知らせ

児童手当と特別給付制度

次の支給要件に該当すると思われる方は、今すぐ認定請求をして下さい。

〈児童手当〉

▽受給資格 ①満十八歳未満の児童を三人以上(うち一人以上が義務教育終了前の児童であること)を養育している人。

②前年の収入が、一定の額に満たないこと。

▽支給額 第三子以降の児童一人につき月額五千円(市民税所得割の額のない人は七千円)

〈特別給付〉

▽受給資格 ①児童手当の受給資格の①に同じ。

②児童手当に係る所得制限により児童手当が支給されない被用者(自営業でない人)又は公務員。

③前年の収入が一定の額に満たないこと。

▽支給額 第三子以降の児童一人につき月額五千円

▽添付書類 勤務先の事業主による被用者年金への加入証明又は、その年金手帳の写し等。

手当・給付は、認定請求が出された翌月より支給します。

なお、詳しくは、市福祉事務所児童係(内線三二二)まで。

結核検診成人病検診を受けよう

市保健センターでは、次の方を対象に結核住民検診を行います。

検診は自分の健康を守る足がかりですのでぜひ検診してください。

▽対象 勤め先などで結核の検診を受けられない方(満15才以上)四十・六十・七十の方には血圧測定を併せて行います。

衛生カレンダーを見て、最寄りの会場で受けてください。

なお、成人病検診は、八月一日現在、満四十一・六十四才の方に、黄色い用紙で個人通知します。

詳しくは、市保健センターまで。

子供陶芸教室を開催

お年寄り、子供たちのふれあいを深め、創作活動のよろこびを知ってもらうため次のように子供陶芸教室を開きます。

▽とき 八月二十日(土)午前九時～正午

▽ところ 本郷町七丁目・陶芸室

▽対象 小学生以下(幼児含む)

▽参加費 無料

▽締切り 八月十五日

申込み、問い合わせは、市福祉事務所(内線三二二)まで。



前平に県下初の スコアボード

前平市民球場に、このほど東海三県下初の電動スコアボードが完成、七月二十二日から夏の全国高校野球選手権大会岐阜地区大会で、その近代的システムを披露しました。このスコアボードは、東濃信用金庫からの寄付金によって取り付けられたもので、高さ五・五m、長さ十m、バックネット裏からコントロールできるようなっています。

歴史が1目で

市では、このほど市内の文化の道しるべとなる観光案内板を瑞林寺と堂洞城址に設置しました。昨年の枯泉寺、坪内道義公園、小山観音、太田福本陣につづくもので、今後も毎年、2ヶ所程度市内の主な史跡、名勝、文化財などに、歴史的背景、由緒などをつづっていく予定です。



子供のためにと10万円

太田本町2丁目の伊藤孝夫さんが7月11日、「子供たちのために」と、現金10万円を市へ寄付されました。6年前から毎年続けられているもので、今回分を合わせると250万円にものびりました。

市では、このお金を市内の小中学校の図書購入費として役立てる予定です。



ジャズダンス教室にどうぞ

体力づくりの一環として、ジャズダンス教室を開きます。あなたもシェイプアップしてみませんか。
▽とき 九月六日・十一日・十八日
毎週火曜日・午前10時～正午まで
▽ところ 中濃体育館
▽対象 家庭婦人及び一般女子
▽定員 四十名 先着順
▽参加費 二千元
申込み、問合せは市教育委員会
体育課⑥三二四一まで。

市営住宅の入居者募集

次の市営住宅の入居者を募集します。
▽募集住宅 8号・7号・6号・5号・4号・3号・2号

住宅名	所在地	種別	家賃 (月)	戸数
土ヶ河	中津屋	2	1万円	2戸DK
牧野	牧野	2	3200円	2戸2K

▽入居時期 九月一日予定

▽入居資格 ■同居の親族、又は同居しようとする親族(婚約者を含む)があること。■市内に在住又は在勤者であること。ただし、収入の限度額があります。

▽申込受付期間 八月八日(月)～十五日(木)まで。

▽申込方法及び申込先

市営財課の申し込み書に所得証明書(源泉徴収票等、世帯の総所得がわかるもの)、同居される人の住民票謄本を添え同課(内線三五二)まで。

森山団地の募集

森山団地の住宅分譲を受付ます。
▽一般分譲住宅 四戸
▽規模 土地(181・25㎡)建物(84・95㎡)譲渡価額(101・36万円)
詳しくは、県住宅供給公社業務課(岐阜60-1-1 内線五一三)まで。パンフレットは市営財課にあります。(内線三五二)

金融機関が第二土曜を休業に

八月から、銀行、信用金庫、農業協同組合等の金融機関では、毎月一回、第二土曜日を休業とすることになりました。したがって、この日には市の指定金融機関、及び代理取納機関も休業されますので、市の公金は次のように取扱いします。ご協力をお願いします。
▽支出 市費の支払いはしませんが、
▽収納 市税をはじめ、市の収納金は、本庁の出納室及び各連絡所で受納します。

詳しくは、市出納室(内線二〇六)まで。

われら仲間たち

余暇時間を奉仕に



(39) ちえの輪

自分たちの余暇時間を社会奉仕のために、今年の一月に結成されました。

知恵を出し合い、手を取り合って、社会に役立つことならおします奉仕する、ボランティアの便利屋さんといったところで、名前には、だから、ちえの輪」というわけです。

メンバーは、十七才から二十一才までの高校生、社会人合わせて、八名のフレッシュグループです。毎月五のつく日を選び、矢田公民館で活動しています。和を大切にしながら、みんなが統一テーマに知恵を出し合い、おながいがカウンスラーになり、心暖め合っています。

現在、同グループでは、レクリエーション、フォークダンス、野外活動、キャンプ、などの指導を行っています。これまでに地元子供会の事業に参加したり、レクリエーション(ゲームなど)の講習会などで自己研修も重ねています。リーダーの宮崎利宏さんは、役に立てるのだからどこへでも出かけて行きますが、今はまず仲間づくりを大切に、小さな積み重ねから着実に一歩一歩前進していきたい。そしてこの輪が知らずと大きくなるよう、息の長い活動を続けていきたい」と話しています。仲間に加わりたい方は、☎8336まで。

特別給付金支給法が改正

戦没者等の妻に対する特別給付金支給法などが一部改正され、次の方々に特別給付金が支給されます。
▽戦没者等の妻に対する特別給付金——特別給付金の国債(第四回い号)の最終償還を終えた妻で、五十八年四月一日現在遺族年金などの受給権のある方
▽戦没者の父母等に対する特別給付金——特別給付金の国債(第七回い号)の最終償還を終えた父母等で、五十八年四月一日現在遺族年金などの受給権があり、同日までに父母等と氏を同じくする子や孫を持たなかった方

このほか、今回の改正によって受給権の拡大された特別給付金がありますので、詳しくは、市福祉事務所(内線三一)まで。
八月十五日正午に黙とうを

八月十五日は、「戦没者を追悼し平和を記念する日」です。戦争の犠牲となられた方々のご冥福を祈るため、同日正午から私たち市民みんなで黙とうを捧げましょう。

福祉年金証書の提出を

福祉年金受給者は、毎年八月に前年所得の所得状況の審査を受けることが義務付けられています。

今年も、八月の支払いを受けられたあと、福祉年金証書及び、印鑑を市役所(太田・古井地区の方)または各通所所(太田・古井地区以外の方)へ提出してください。なお、この証書は十一月十一日から、お返しする予定です。詳しくは、市民課年金係(内線二二三)まで。

善意銀行不用品バザー

美濃加茂善意銀行では、次のように不用品の即売会を開きます。
▽とき 八月十三日(土)午後一時~売り出し
▽ところ 太田公民館(図書棟隣り)

不用品等を出品されたい方は、当日の午前中までに太田公民館へ。詳しくは、市社会福祉協議会(内線三一四)まで。

アイデア貯金箱のコンクール

郵政省では、児童、生徒に貯蓄についての関心を高めようというために貯金箱コンクールを実施します。
▽応募資格 小・中学生
▽応募作品 ①新しいもので、楽しいアイデアが生かされているもの、②一辺の長さが25cm以内のもの、③一人一点に限る

▽応募先 所属学校を通じ近くの郵便局へ提出
▽応募締切り 九月十日

昔、川合の渡しは

重要な交通機関だった

川合は、江戸時代末期より渡船場（川合の渡し）として、その名をとどめてきました。

私は、現在の川合大橋が架けられる前の年まで、川合の渡しで船頭をしていました。と言いましても、実際にたずさわったのは十年そこそこで、かつては炭炭を運ぶ荷車や花嫁の一行、行商のおばさんたちを日に六七十運んだと人に聞いています。渡しは、旧奥道七宗町界線の横渡しをするもので、



今月は、七月十五日にオープンした市民プールの竣工記念に、横瀬水泳を披露していただいた岐阜大学水泳部の主将、河合良成さんです。

激しい降雨をついての式典の後、参加者約二百人が見守る中、同大九名の部員によるダイナミックで調和のとれた近代泳法に、さかな拍手が送られました。

あいにくの雨で大変でしたね。寒かったです。

河合 プールの水につかるまでは

県から川合に委託され運行し、乗

船客から船賃をもらうというものでした。（後に県営となり、給料制となる）村から三人の船頭を選び、

県から支給された一漕の船で、三人が代わる代わる朝八時頃から夕方五時頃まで、弁当持ちで勤めしました。船小屋が、現在大橋（市の天然記念物）が立っている少し上のところになりました。木曾川と飛騨川の合流地点を三角形に結び、古井の川合、可児の川合、下米田の牧野の三地点を行ったり来たりしていました。時の流れとともに

ちよつと肌寒さを感じましたが、

水温はちよつと適温で、みんな泳ぎやすかったです。

アルミ合金製のプールの感触はいかがでしたか。

岐阜大学 河合良成さん
水泳部主将

観覧席の屋根が魅力

河合 コンクリートらがってちよつとすべりやすい感じがしましたが、

両サイドのクイックターンすると、ころなどは足がすべらないように工夫されており、さすがだと思いました。

—この五十メートルプールにはのぞき窓が六ヶ所ついているんだ

あの日 あの時



川合町 渡辺玉二さん (84才)

乗船客も少なくなり、昭和四十年代には、日に二三十人運ぶときもありました。それでも、年に一度、下米田の小山観音で行われる初午祭りや、可児の子守り神社の

祭りには、三百人以上もの参詣客を運んだこともあり、猫の手も借りたほど忙しかつたことを覚えていました。この頃は、まだ橋といっても、

橋があつたぐらいで、川合の渡しは当地方の重要な交通機関だったわけです。昭和五十一年に川合大橋が建設され、川合の渡しは廃止になりましたが、船を利用するの

も情緒があつていいと思います。

の指導に効果をあげようですね。

—観覧席の屋根が魅力です。

河合 観覧席専門につくられたプールに比較すると、ややせまい感じがします。でも、一般的には十分だと思っています。ここは観覧席に屋根がついているのが魅力ですね。

—プール全体はどうですか。

河合 管理システムは、行き届いていますが、施設も、巾広い年令層に親しみやすいよう配慮されていると思います。環境も、大きな公園の中にあつて、とてもいいところですし、プールサイドの空間とか、トイレのカラフルさ、それに施設の内容は県下随一だと思

います。

ふるさとのお味

こんにやくと

材料 こんにやく…2枚 干しいたけ…16枚 赤とうがらし…1本 削り節…カップ1杯 砂糖…大さじ1杯 調味料…しょうゆ・酒・みりん

作り方 ①こんにやくは1cm幅に切り、中央に切りめを入れ片側をその中にくぐらせてたずなにする。下ゆでしてから、しょうゆを少々入れ、からいりする。

②干しいたけは、ぬるま湯で戻し、軸を除く。戻し汁は残しておく。③赤とうがらしは、種を除き輪切りにする。④なべに、こんにやく、干しいたけを入れ、残しておいた戻し汁をヒタヒタに注ぐ。削り節の半量、赤とうがらし、酒大さじ2杯、しょうゆ大さじ2杯、砂糖大さじ1杯を加え、初めは強火で煮、煮立ったら弱火にして汁けがなくなるまで煮る。⑤味をみて、しょうゆ、みりん各少々で調え、残りの削り節を加えて器に盛りつける。



文化会館

休館日 1・8・15・21・29日 5-1108

日(曜)	行 事
9(水)	東京西六郷少年少女合唱団公演 賛助出演 美濃加茂少年少女合唱団
13(土)	第17回市民の劇場「動物会議」劇団四季
24(金)	第18回市民の劇場 松竹大歌舞伎
9/14(木)	第19回市民の劇場「アブロース」劇団四季

中濃体育館

休館日 10・24日 6-3241

日(曜)	行 事
3(木)	体育指導委員会定例会
7(日)	緑屋地区バレー大会
8(月)	全県連珠競技大会
13(土)	高校総体卓球大会
14(日)	"
15(月)	グランド・テニスコート調整会 月極団使用申請/切日
17(水)	体育指導委員会実技研修会
18(木)	自治会野球代表者会議
20(土)	市ろうあ協会バレー大会
21(日)	県知事杯ママさんバレー大会
23(火)	学校開放調整会
25(木)	親子劇場
26(金)	家連連バレー研修会
28(日)	可茂地区中学生卓球大会

◎8月29日より9月10日まで中体バレーコートの補修工事を行いますのでバレーは使用できません。バドミントンは2面だけは使用できます。大変ご迷惑をおかけしますがご了承ください。

市民プール使用上の心得

使用者の条件

・幼児及び小・中学生の使用団体は、成年引率者を、使用者10人に1人の割合で配置する

入場制限

・病人・酒気を帯びての入場はできない
・飲食は定められた場所以外ではできない
・水着と帽子を必ず着用すること
・12時から45分までは昼食時間(遊泳できない)

50mプール入場制限

・幼児・小学生低学年(3年生以下)は遊泳できない

入場時間制限

・午後4時30分以降の入場はできない

※コインロッカー使用 1回100円

※団体使用は、使用前10日以上、1ヶ月以内に申請書を提出して許可を受けること

市民プールのお問い合わせは⑤-2544

利用者の顔



文化会館で



図書館で



市民プールで



中央公民館で

おぼえておくと
役立ちます

火が出たら

いまいく
119ばん

美濃加茂市消防団

図書館

休館日 4・11・18・25・31日 5-7316

※夏休み子供理科相談室

8月3日、10日、17日、24日(木)

午前9:00~12:00

(可茂理科実践研究会の小学校先生による自由研究の相談指導)

今月の新着図書(一部紹介)

▶小説・読み物 女のうつくしさ女のやさしさ(鈴木健二)、仕事に生きる男の魅力とは何か(鈴木健二)、愛と祈りを(瀬戸内寂聴)、きまぐれエト・セトラ(星新一)、水上勉紀行文集1~5巻、赤いワインが涙に(サガン)、バラエティ劇場(栗本薫)、ばんばん(今江祥智)、波うつ土地(富岡多恵子)

▶図鑑類(夏休みに備え、大量の図鑑を購入)自然観察シリーズ全17巻、カラー自然ガイド全30巻、保育社原色図鑑全10巻等

▶実用書、教科書・スポーツノート全43巻(各種スポーツの最新カラー手引き)、入門シリーズ全14巻(やきもの・懐石などの入門書)

移動図書館

そよかぜ号巡回日程(8月分)

古 井	太田・古井	山 之 上	峰 屋
8日(日)	9日(月)	10日(火)	12日(木)
加 茂 野 伊	深 三	和 下 米 田	
22日(日)	23日(月)	24日(火)	26日(木)

中央公民館

休館日 21日(第3日曜日) 5-4141~3

日(曜)	行 事
2(水)	58年度岐阜県小学校教育課程研究会
3(木)	"
4(金)	将棋大会
5(土)	県林業改良指導研修会
6(日)	加茂南科医師会
8(火)	市養教部会
10(木)	可茂地区給食センター協議会総会 中央婦人学級 県商工会長会議
12(土)	県中学校社会科研究会
18(木)	市保育研究協議会
20(土)	市納税貯蓄組合総会(予定)
22(日)	乳幼児学級合同学習会(予定)
28(日)	市小中学校事務職員部会 美濃文化財研究会

今月の納期

8月31日限り

市県民税 ②

国民健康保険 ④

国民年金 ③

ご相談ください (秘密厳守)

高齢者職業紹介	毎月第2水曜日 1~3時	福祉事務所(祝祭日は翌日)
内職相談	毎週月・水曜日 10~12時	商工観光課
心配ごと相談	毎週水曜日 1~4時	太田公民館
結婚相談	毎週土曜日 1~4時	太田公民館
愛のテレホン	⑤1110まで	福祉事務所 家庭児童相談室
消費生活センター	⑥0220 ⑥2402	大島 幸子 占川 花子
障害者相談	8月28日	太田公民館

市民の広場



8月19日(金)
市役所支庁ホール
午前9時~12時